

【別冊】各市町村の状況 - 日南町

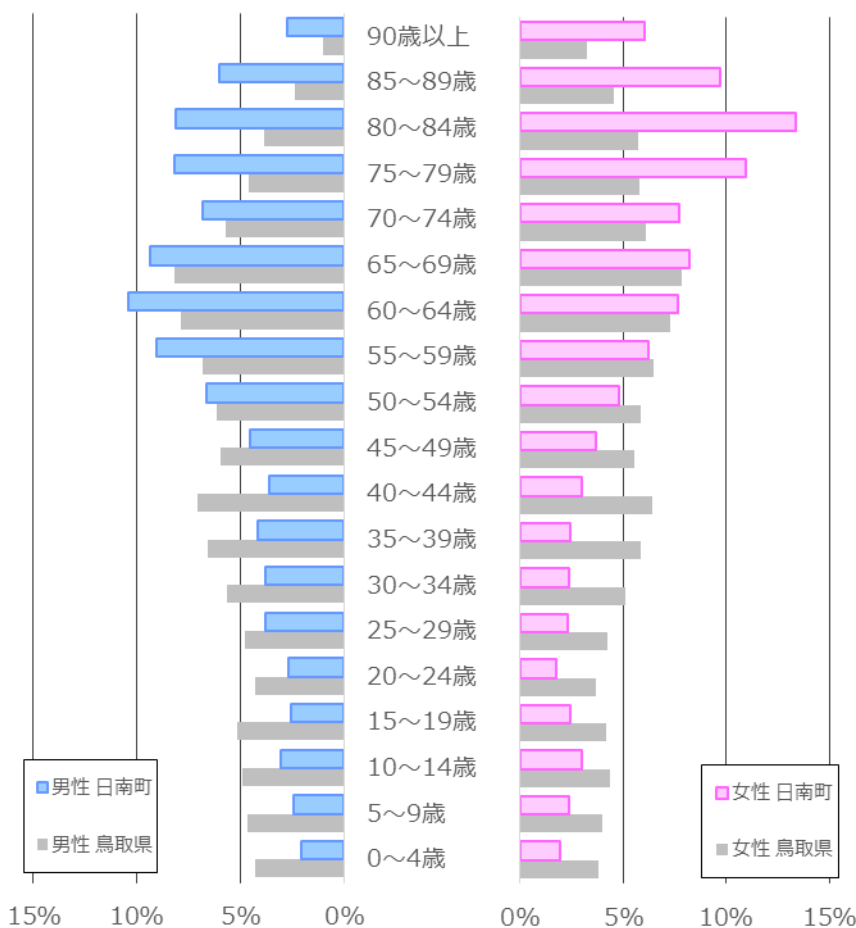
1. 概要

人口総数	4,765人	
高齢化率	49.2%	

	国保	後期
被保険者数	1,013人	1,339人
人口に占める被保険者数の割合	21.3%	28.1%
平均年齢	60.7歳	85.1歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

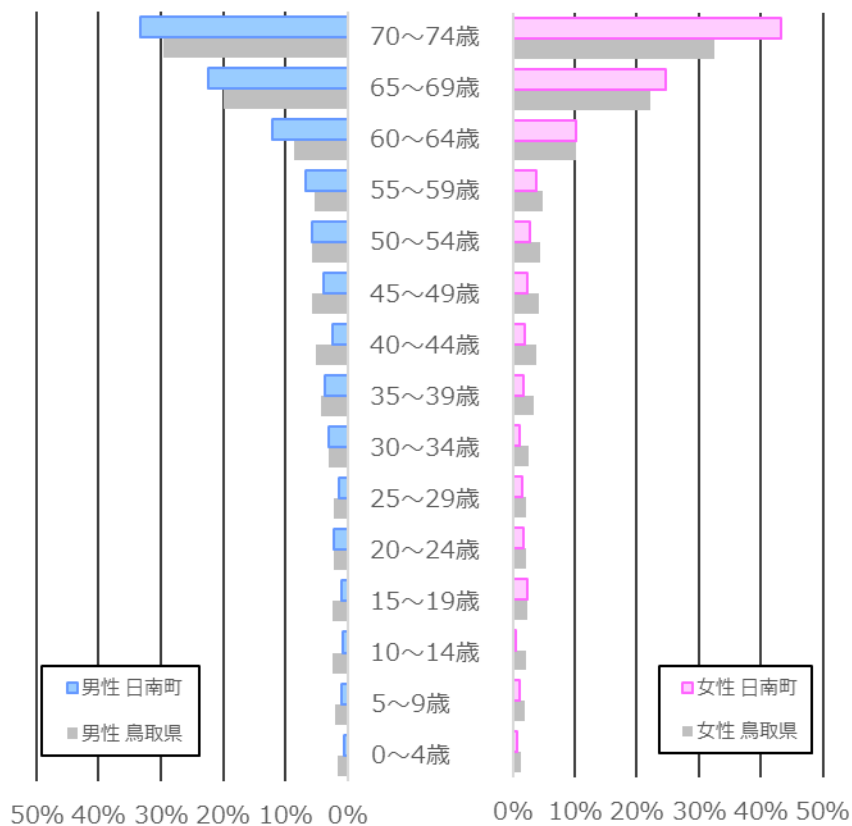
■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	45人	49人
5~9歳	53人	61人
10~14歳	67人	77人
15~19歳	57人	63人
20~24歳	59人	45人
25~29歳	83人	59人
30~34歳	84人	61人
35~39歳	92人	63人
40~44歳	80人	76人
45~49歳	100人	94人
50~54歳	147人	122人
55~59歳	199人	159人
60~64歳	229人	196人
65~69歳	206人	211人
70~74歳	151人	197人
75~79歳	181人	281人
80~84歳	179人	342人
85~89歳	133人	249人
90歳以上	60人	155人
合計	2,205人	2,560人

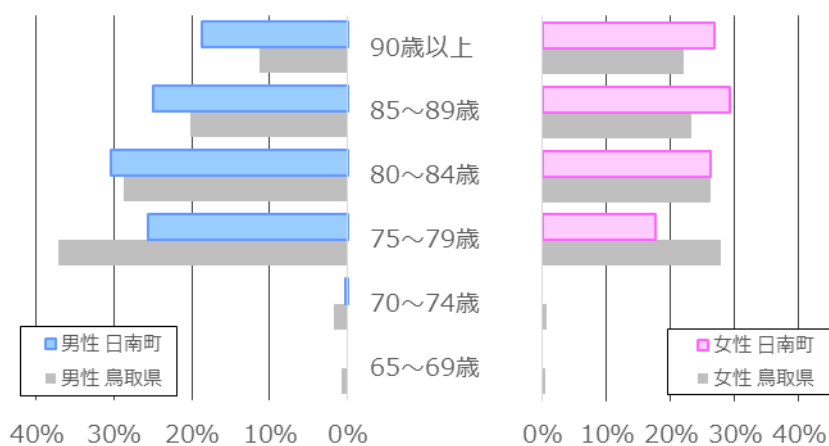
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	3人	3人
5～9歳	6人	5人
10～14歳	4人	2人
15～19歳	5人	11人
20～24歳	13人	8人
25～29歳	8人	7人
30～34歳	17人	5人
35～39歳	21人	8人
40～44歳	14人	9人
45～49歳	22人	11人
50～54歳	32人	12人
55～59歳	38人	17人
60～64歳	68人	46人
65～69歳	127人	110人
70～74歳	188人	193人
合計	566人	447人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

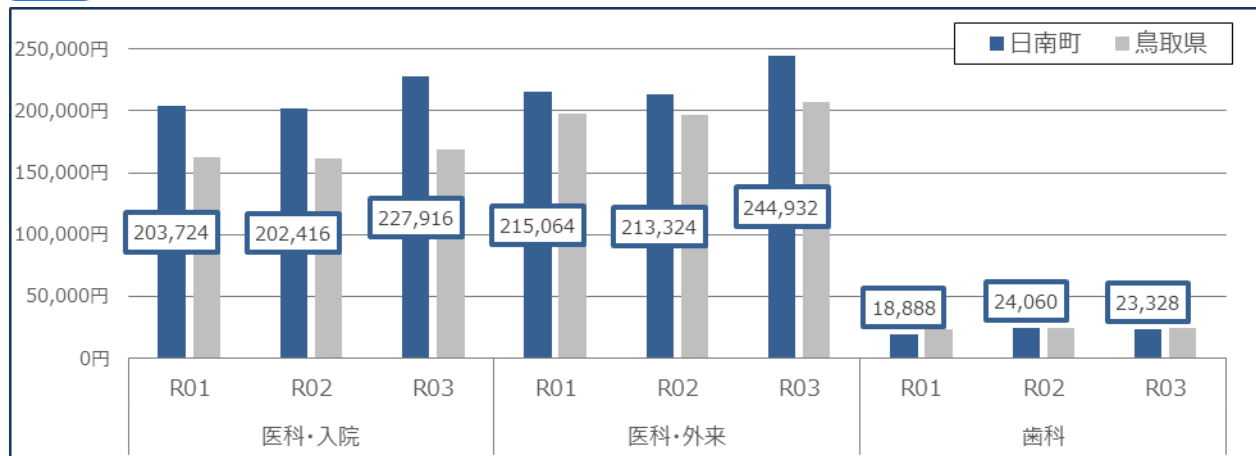


年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	0人	0人
70～74歳	1人	0人
75～79歳	116人	156人
80～84歳	138人	233人
85～89歳	113人	259人
90歳以上	85人	238人
合計	453人	886人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

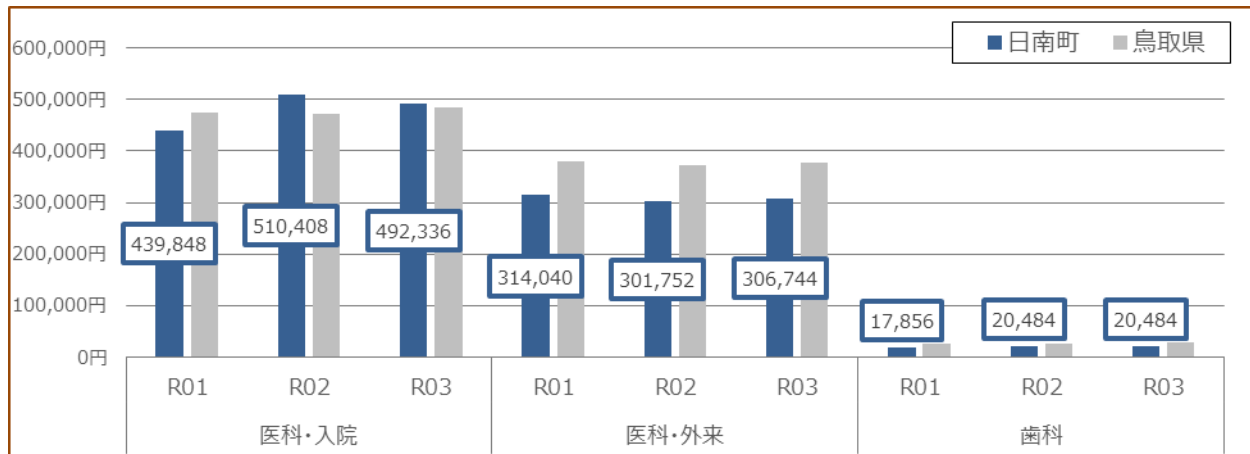
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,222	14	326	15	3,392	12	3,237	12
2	新生物<腫瘍>	53,833	1	17,952	4	53,450	1	20,537	3
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	5,714	12	272	16	373	16	799	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,577	13	6,736	9	34,263	3	35,337	1
5	精神及び行動の障害	25,592	4	26,405	2	5,716	10	14,809	6
6	神経系の疾患	29,428	3	10,304	6	15,274	6	11,164	8
7	眼及び付属器の疾患	6,439	10	4,684	11	7,398	9	11,216	7
8	耳及び乳様突起の疾患	530	15	896	13	479	15	622	17
9	循環器系の疾患	45,991	2	19,568	3	29,370	4	21,540	2
10	呼吸器系の疾患	17,417	7	1,652	12	12,552	7	10,356	9
11	消化器系の疾患	11,540	9	6,777	8	15,599	5	18,216	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	154	16	496	14	4,466	11	2,629	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	20,455	5	17,105	5	11,092	8	20,093	4
14	尿路性器系の疾患	18,713	6	9,864	7	52,072	2	5,957	10
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	81	17	0	18	61	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	19	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	61	18	35	17	5,454	11
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	11,711	8	28,882	1	1,234	14	1,963	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,313	11	6,038	10	2,740	13	1,918	15
合計		258,629	-	158,098	-	249,505	-	185,909	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,646	14	5,476	12	4,015	10	3,774	10
2	新生物<腫瘍>	94,066	2	25,912	6	52,870	2	18,271	8
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,072	15	1,649	15	764	15	300	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	9,690	11	4,932	13	39,806	3	25,081	5
5	精神及び行動の障害	30,495	8	19,728	8	2,285	14	2,788	12
6	神経系の疾患	38,386	6	29,202	4	19,768	9	34,409	3
7	眼及び付属器の疾患	9,509	12	7,766	11	26,536	7	22,287	6
8	耳及び乳様突起の疾患	1,062	16	118	16	641	16	739	15
9	循環器系の疾患	134,223	1	78,060	2	85,844	1	55,952	1
10	呼吸器系の疾患	56,881	4	25,771	7	23,469	8	6,113	9
11	消化器系の疾患	42,714	5	26,208	5	30,993	6	28,332	4
12	皮膚及び皮下組織の疾患	6,940	13	4,771	14	3,887	11	2,679	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	81,683	3	102,174	1	33,644	5	51,794	2
14	尿路性器系の疾患	21,195	9	17,987	9	34,736	4	22,230	7
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	22	17	8	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	14,755	10	8,307	10	3,518	12	2,398	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	31,683	7	61,209	3	3,235	13	3,452	11
合計		580,000	-	419,269	-	366,032	-	280,608	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	26,431
2	腎不全	16,553
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,131
4	その他の神経系の疾患	14,969
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,704
6	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	11,711
7	その他の心疾患	11,476
8	虚血性心疾患	11,120
9	その他の呼吸器系の疾患	10,136
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,887

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	48,478
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	32,688
3	糖尿病	26,412
4	高血圧性疾患	13,479
5	その他の心疾患	12,628
6	その他の消化器系の疾患	8,993
7	その他の神経系の疾患	8,984
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,061
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,756
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,675

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	28,882
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,384
3	関節症	10,625
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,215
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,134
6	その他の心疾患	8,775
7	その他の精神及び行動の障害	4,779
8	腎不全	4,697
9	骨折	4,536
10	その他の神経系の疾患	4,367

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,854
2	高血圧性疾患	12,478
3	その他の消化器系の疾患	12,109
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,520
5	脂質異常症	10,285
6	その他の眼及び付属器の疾患	7,945
7	その他の心疾患	7,244
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,764
9	関節症	6,487
10	その他の神経系の疾患	6,065

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	55,120
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	45,730
3	脳梗塞	35,987
4	脊椎障害（脊椎症を含む）	34,918
5	その他の消化器系の疾患	29,854
6	その他の呼吸器系の疾患	24,869
7	骨折	24,034
8	関節症	19,766
9	その他の神経系の疾患	18,466
10	肺炎	17,982

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	57,292
2	糖尿病	33,777
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	31,701
4	その他の眼及び付属器の疾患	22,406
5	その他の消化器系の疾患	21,781
6	腎不全	19,567
7	高血圧性疾患	17,424
8	慢性閉塞性肺疾患	11,402
9	その他の神経系の疾患	10,798
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	10,278

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	58,207
2	関節症	33,473
3	その他の心疾患	32,125
4	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,198
5	脳梗塞	21,817
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	21,098
7	その他の消化器系の疾患	14,798
8	その他（上記以外のもの）	14,014
9	その他の呼吸器系の疾患	11,283
10	アルツハイマー病	10,990

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	27,203
2	高血圧性疾患	22,358
3	その他の消化器系の疾患	20,898
4	その他の眼及び付属器の疾患	19,575
5	糖尿病	19,361
6	その他の神経系の疾患	14,339
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,395
8	骨の密度及び構造の障害	12,321
9	その他の腎尿路系の疾患	11,868
10	関節症	11,837

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,949
2	腎不全	15,763
3	その他の神経系の疾患	14,573
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,472
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,540
6	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	11,407
7	その他の心疾患	10,512
8	虚血性心疾患	10,466
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,743
10	その他の呼吸器系の疾患	9,511

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	43,545
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	27,562
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,852
4	その他の呼吸器系の疾患	3,311
5	糖尿病	2,664
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,591
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,370
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,415
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,075
10	白内障	620

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	28,498
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,848
3	関節症	10,062
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,905
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,002
6	その他の心疾患	7,112
7	その他の精神及び行動の障害	4,779
8	腎不全	4,697
9	骨折	4,055
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,979

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,990
2	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	4,410
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,157
4	白内障	1,000
5	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	482
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	214
7	その他の眼及び付属器の疾患	212
8	-	-
9	-	-
10	-	-

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	44,396
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	43,423
3	脳梗塞	33,879
4	脊椎障害（脊椎症を含む）	28,668
5	その他の消化器系の疾患	25,078
6	骨折	22,007
7	その他の呼吸器系の疾患	21,942
8	その他の神経系の疾患	17,657
9	関節症	16,407
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,944

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	54,045
2	関節症	30,257
3	その他の心疾患	27,137
4	脳梗塞	19,903
5	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	19,711
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	19,493
7	その他の消化器系の疾患	11,913
8	アルツハイマー病	10,244
9	その他の呼吸器系の疾患	10,220
10	骨の密度及び構造の障害	9,145

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,911
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,173
3	腎不全	8,029
4	白内障	1,777
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,480
6	悪性リンパ腫	1,161
7	炎症性多発性関節障害	1,011
8	その他の眼及び付属器の疾患	933
9	白血病	885
10	糖尿病	235

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,377
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,569
3	腎不全	2,770
4	パーキンソン病	2,193
5	白内障	1,031
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	793
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	428
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	301
9	悪性リンパ腫	289
10	その他の眼及び付属器の疾患	270

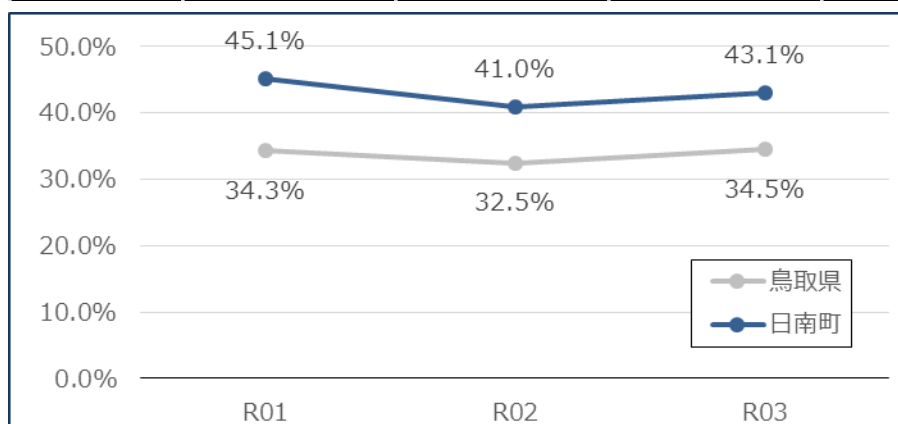
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

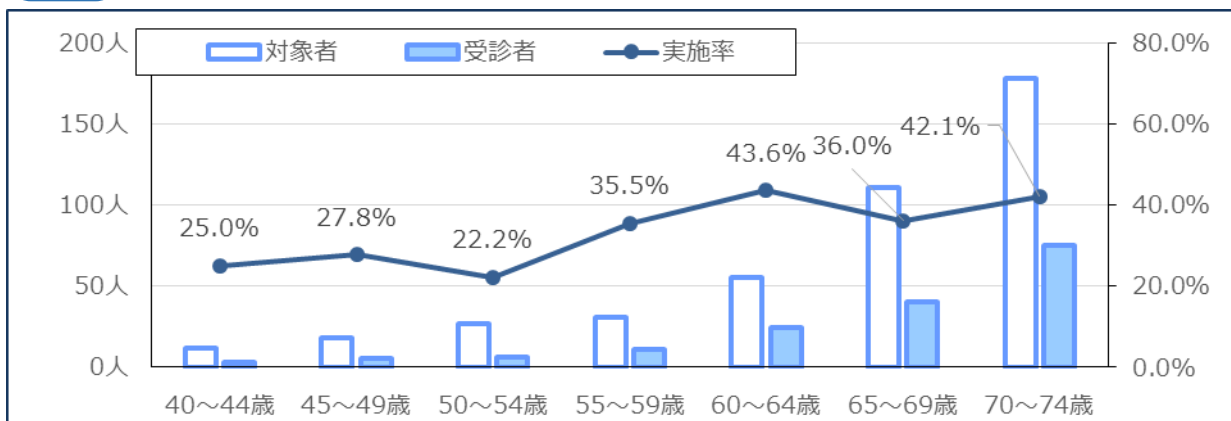
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

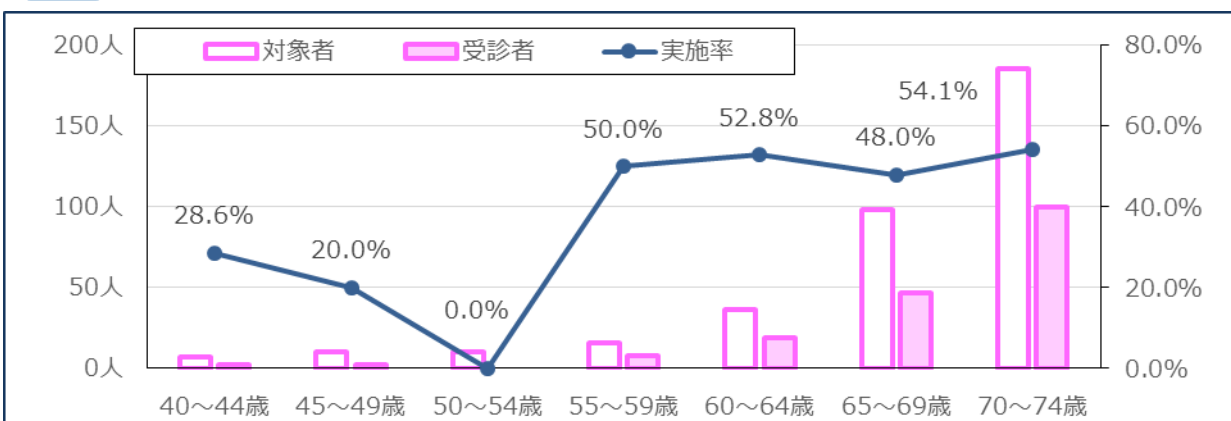
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	853人	385人	45.1%	34.3%	38.0%
R02	835人	342人	41.0%	32.5%	33.7%
R03	794人	342人	43.1%	34.5%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)

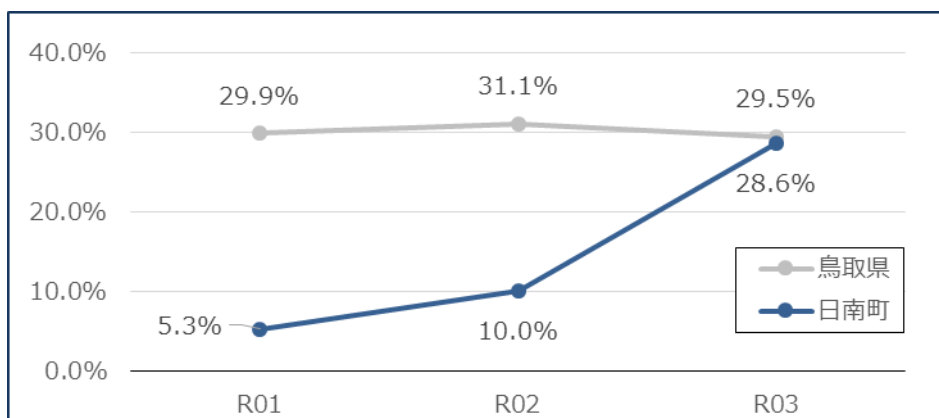


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)

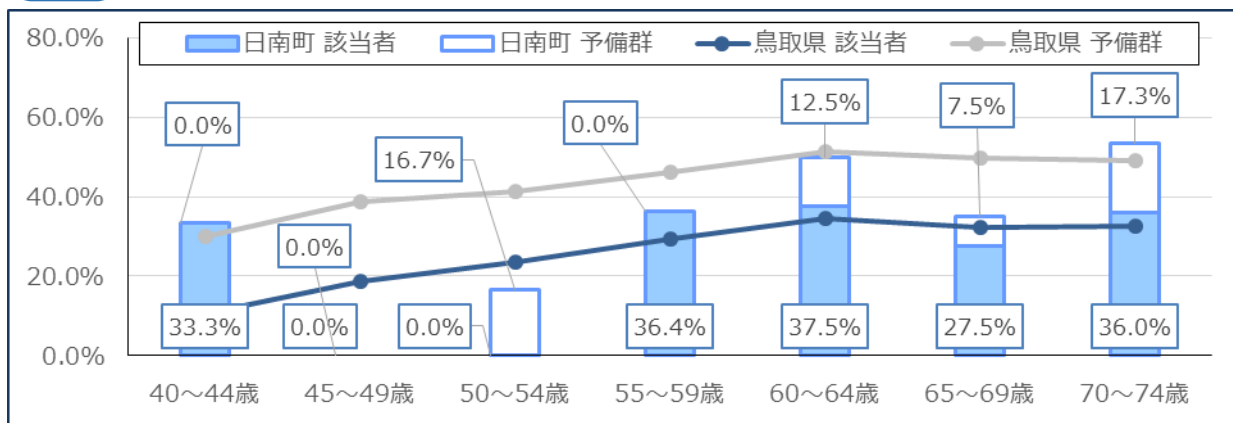
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

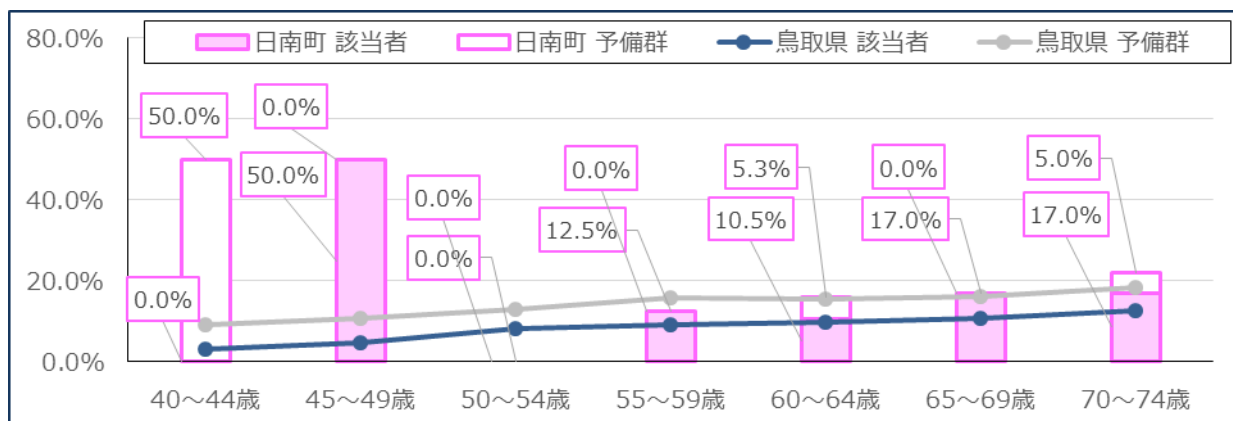
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	38人	2人	5.3%	29.9%	29.3%
R02	40人	4人	10.0%	31.1%	26.9%
R03	28人	8人	28.6%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

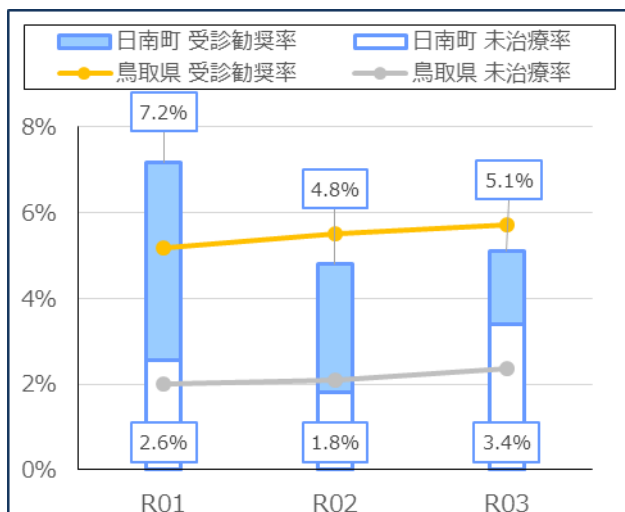
特定健診の質問票		男性		女性	
		日南町	標準化比	日南町	標準化比
服薬	高血圧症	43.8%	99.1	38.9%	110.2
	糖尿病	16.0%	126.8	6.7%	99.0
	脂質異常症	27.2%	107.7	42.2%	121.6
既往歴	脳卒中	4.5%	92.0	2.3%	92.8
	心臓病	13.4%	154.9	3.5%	82.4
	慢性腎臓病・腎不全	1.3%	113.8	1.2%	185.2
	貧血	3.8%	77.8	4.6%	*34.8
喫煙	喫煙	22.8%	105.7	3.9%	82.8
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	35.7%	79.9	27.7%	103.2
運動	1回30分以上の運動習慣なし	65.6%	116.0	76.3%	*128.6
	1日1時間以上運動なし	72.6%	*150.0	85.5%	*181.7
	歩行速度遅い	59.9%	121.7	54.3%	109.7
食習慣	食べる速度が速い	38.2%	127.2	35.3%	*151.4
	食べる速度が普通	48.4%	*78.0	50.9%	*73.5
	食べる速度が遅い	13.4%	*169.8	13.9%	*184.8
	週3回以上就寝前夕食	21.0%	106.0	13.3%	140.2
	週3回以上朝食を抜く	10.2%	91.1	4.6%	80.7
飲酒	毎日飲酒	48.4%	112.9	9.8%	93.0
	時々飲酒	15.9%	70.9	13.9%	67.7
	飲まない	35.7%	102.9	76.3%	110.7
	1日飲酒量（1合未満）	35.9%	75.6	89.4%	104.9
	1日飲酒量（1～2合）	39.3%	117.0	9.1%	76.2
	1日飲酒量（2～3合）	20.5%	138.2	1.5%	64.3
	1日飲酒量（3合以上）	4.3%	105.4	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	23.6%	109.1	28.3%	113.8
行動変容	改善意欲なし	43.3%	*136.1	42.2%	*164.7
	改善意欲あり	23.6%	89.1	26.6%	94.1
	改善意欲ありかつ始めている	8.9%	71.9	4.0%	*27.1
	取り組み済み6ヶ月未満	6.4%	80.5	6.9%	73.4
	取り組み済み6ヶ月以上	17.8%	83.2	20.2%	93.0
保健指導	保健指導利用しない	67.3%	105.5	63.2%	104.4
口腔機能	咀嚼_何でも	86.6%	113.2	85.5%	107.7
	咀嚼_かみにくい	12.1%	*54.3	13.9%	69.1
	咀嚼_ほとんどかめない	1.3%	105.0	0.6%	113.9
食習慣	3食以外間食_毎日	21.0%	*152.6	50.3%	*194.1
	3食以外間食_時々	42.7%	*75.9	38.7%	*65.4
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	36.3%	121.0	11.0%	73.7

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

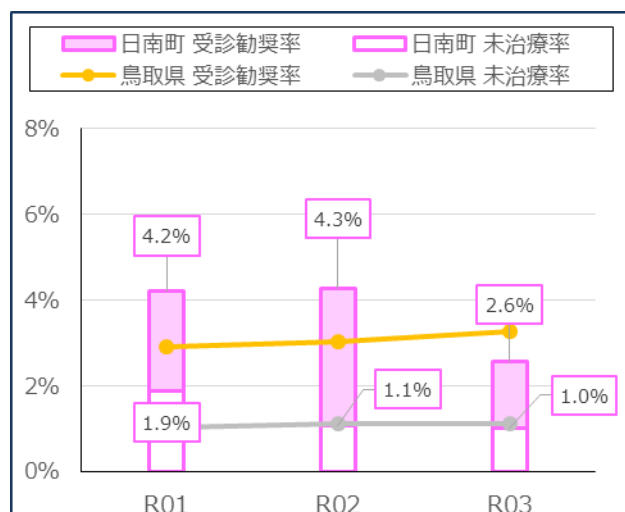
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

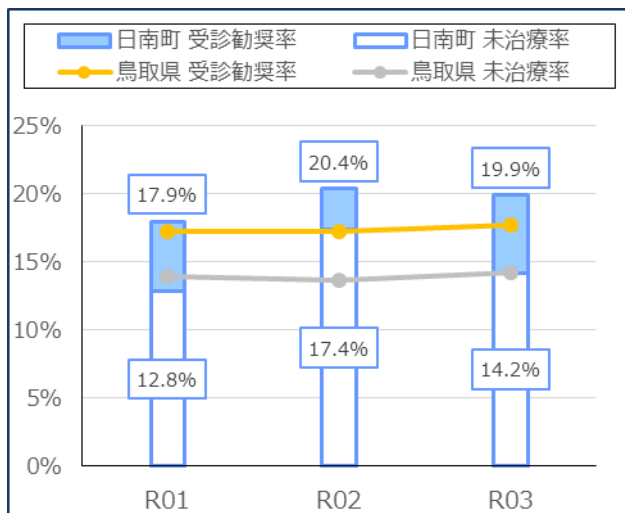
■【男性】（血糖）



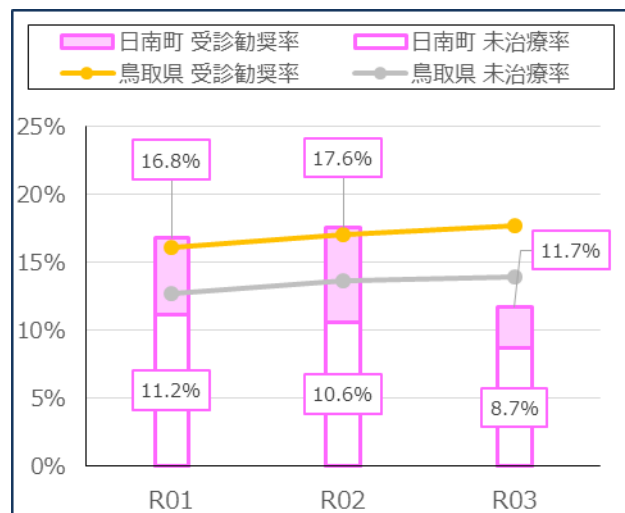
■【女性】（血糖）



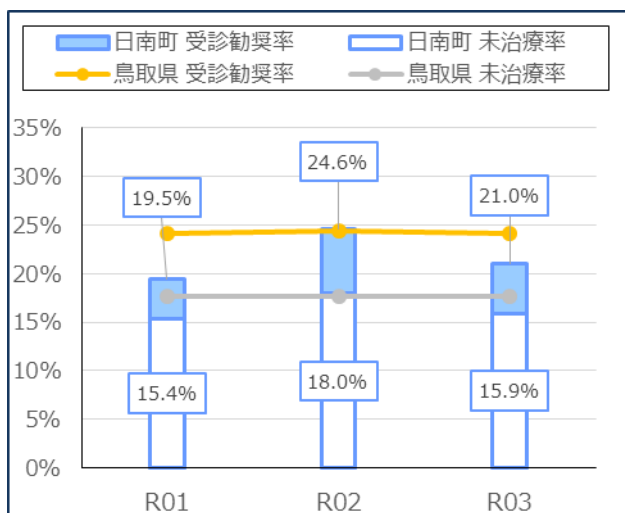
■【男性】（血圧）



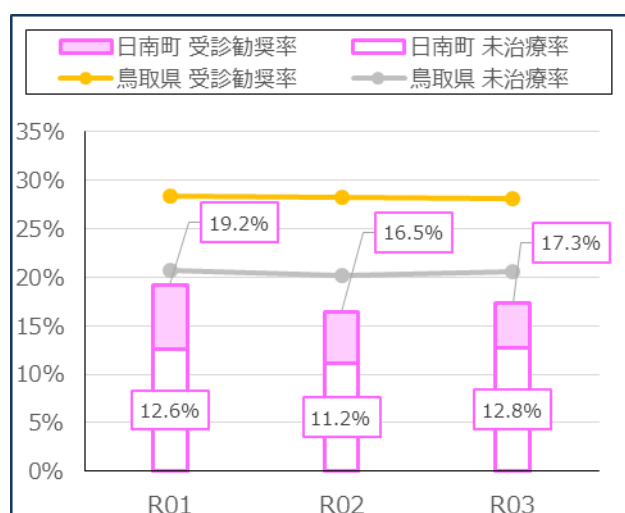
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

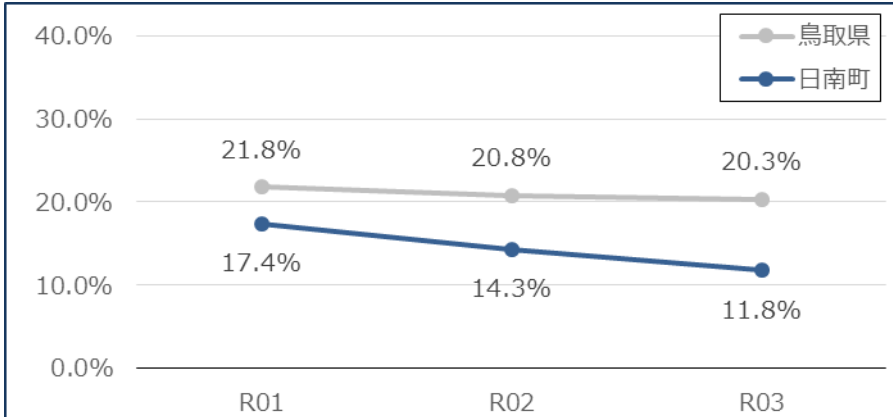


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	1,442人	251人	17.4%	21.8%
R02	1,381人	198人	14.3%	20.8%
R03	1,351人	160人	11.8%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日南町	標準化比	日南町	標準化比
健康状態	よい	24.3%	90.1	26.7%	118.1
	まあよい	30.0%	*163.0	24.4%	149.6
	ふつう	32.9%	72.7	40.0%	79.0
	あまりよくない	12.9%	155.0	7.8%	83.7
	よくない	0.0%	0.0	1.1%	99.4
心の健康状態	満足	42.9%	84.5	43.3%	94.7
	やや満足	51.4%	126.1	44.4%	99.3
	やや不満	4.3%	57.9	8.9%	107.5
	不満	1.4%	129.0	3.3%	282.2
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.3%	99.5	96.7%	101.6
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	22.9%	85.4	16.7%	*56.5
	お茶や汁物等でむせる	25.7%	131.0	23.3%	109.5
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	17.1%	147.8	15.6%	135.0
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	61.4%	105.1	65.6%	106.6
	この1年間に転んだ	21.4%	131.6	20.0%	105.3
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.0%	75.7	58.9%	97.8
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.1%	105.3	15.6%	96.3
	今日の日付がわからない時あり	27.1%	110.5	28.9%	113.4
喫煙	吸っている	1.4%	17.6	1.1%	55.5
	吸っていない	45.7%	82.4	96.7%	102.0
	やめた	52.9%	*145.2	2.2%	69.3
社会参加	週に1回以上は外出	98.6%	109.8	88.9%	99.6
	家族や友人と付き合いがある	98.6%	107.0	96.7%	101.4
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	100.0%	106.5	98.9%	103.4

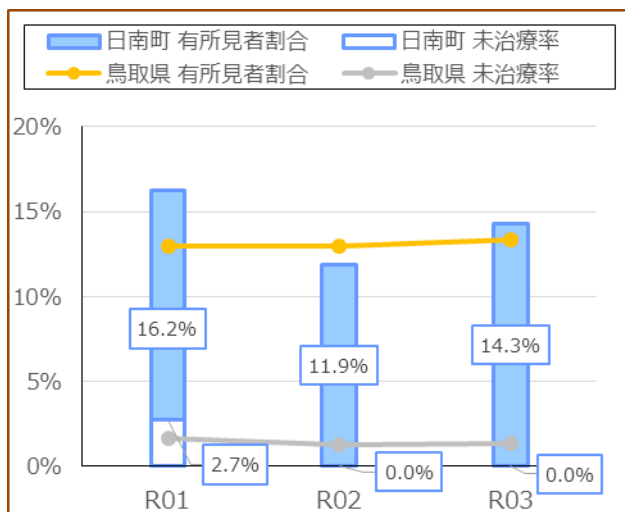
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

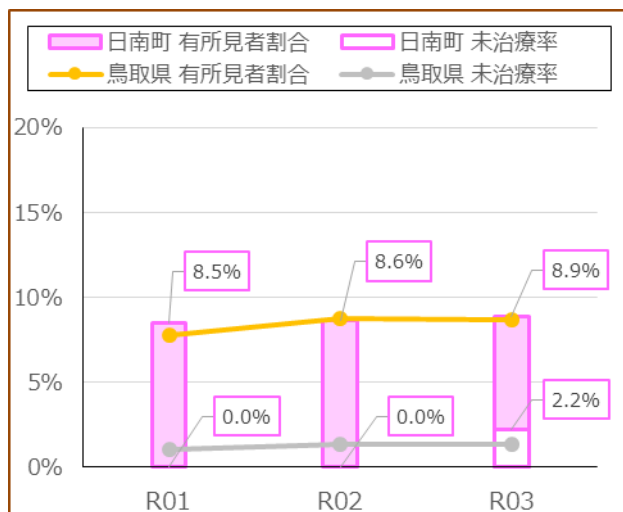
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

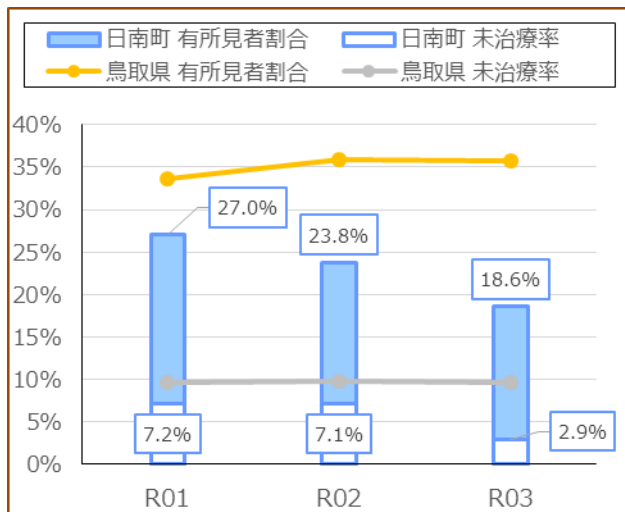
■【男性】（血糖）



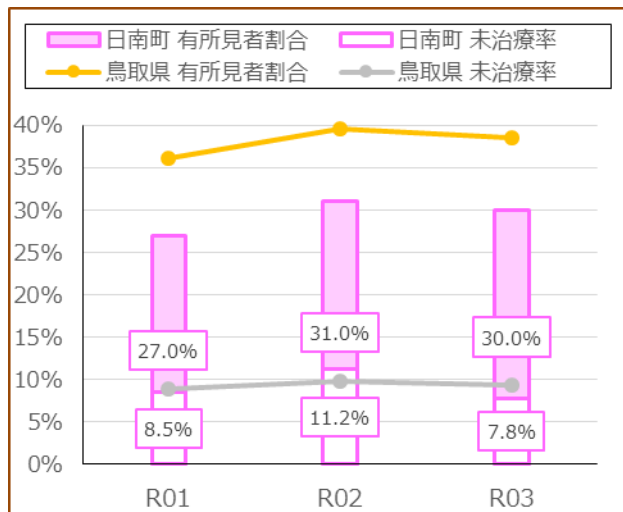
■【女性】（血糖）



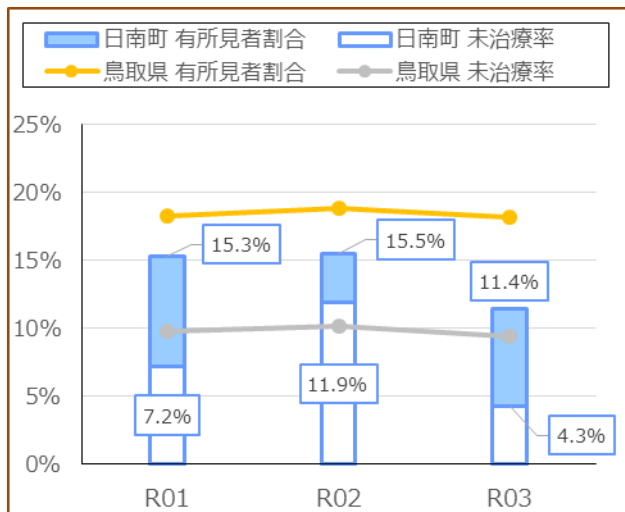
■【男性】（血圧）



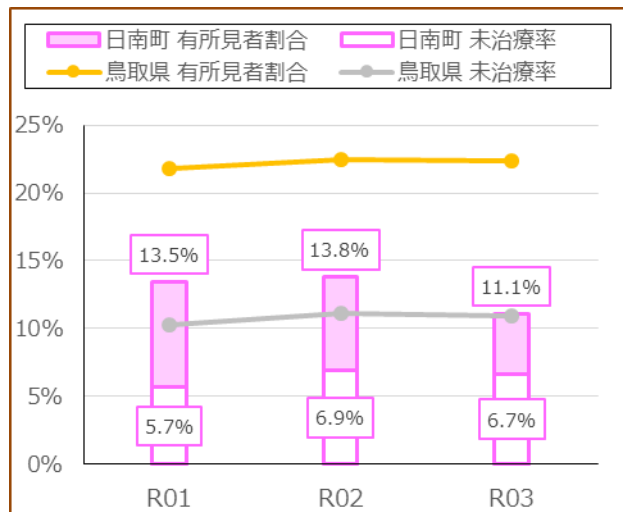
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



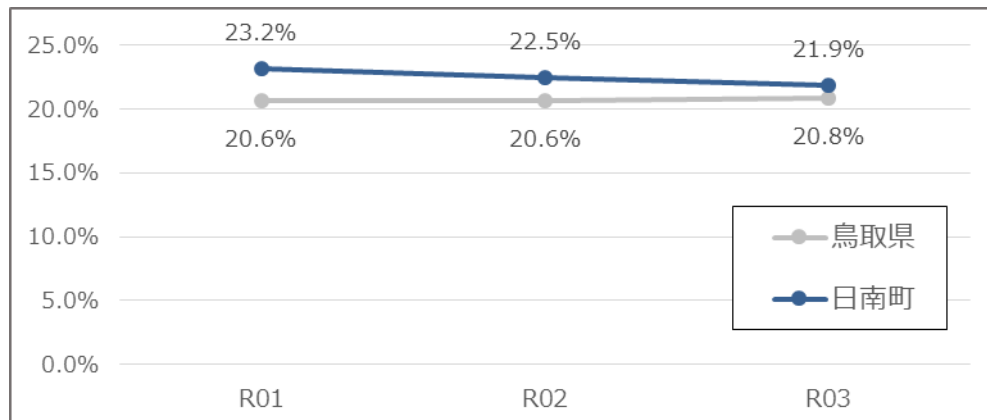
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

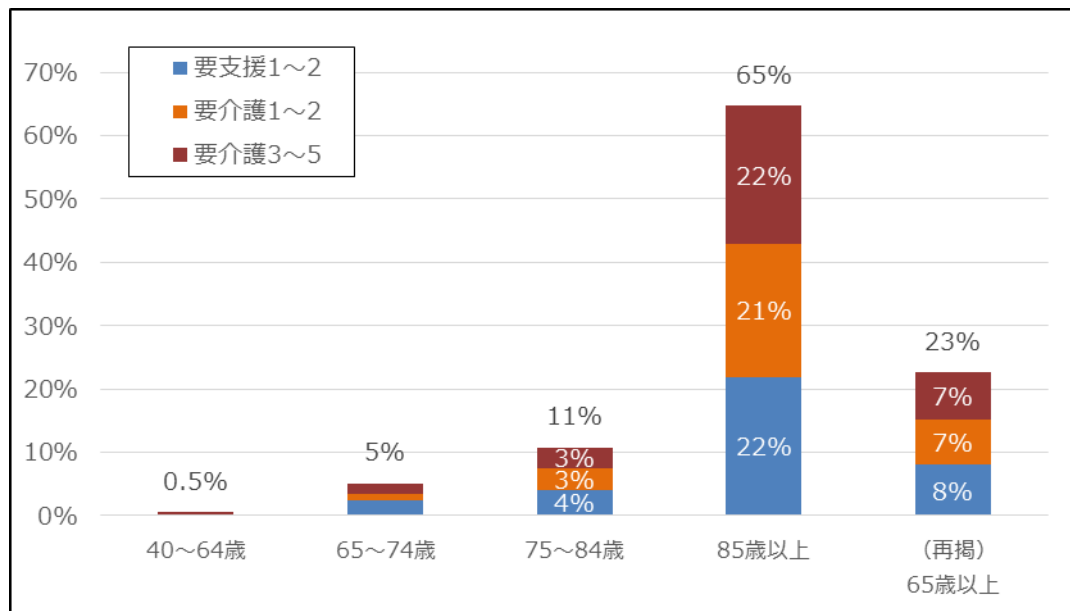
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



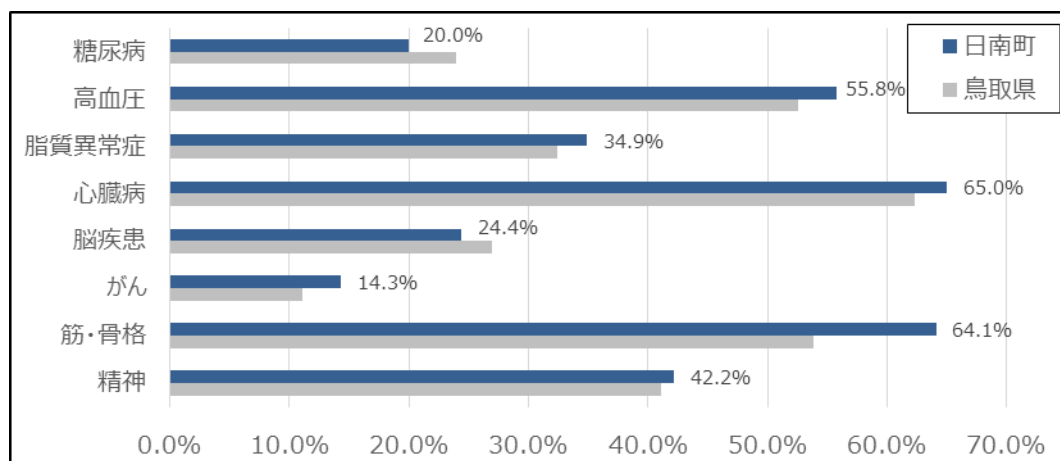
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



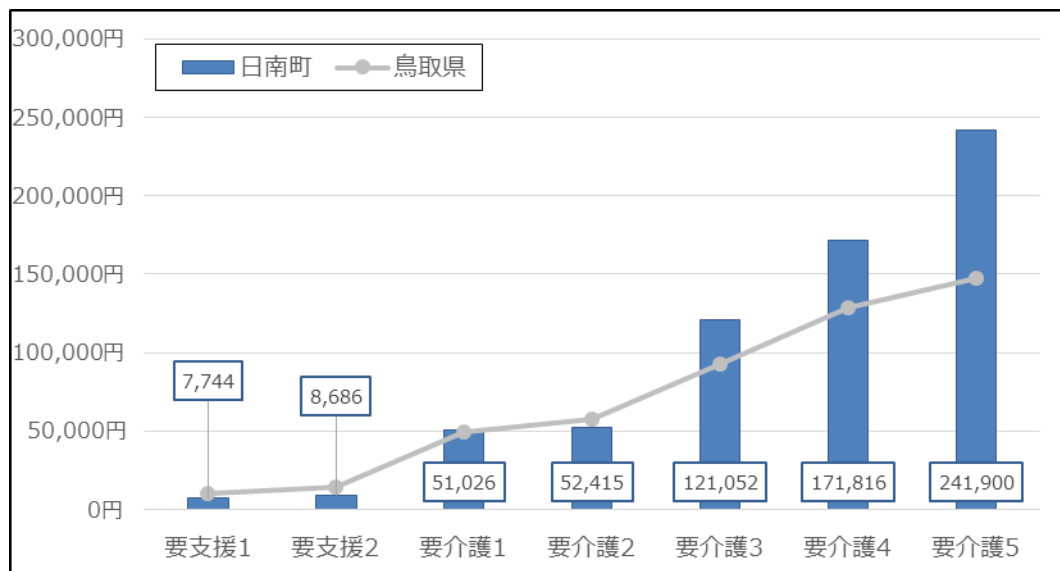
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、男性の新生物の入院外来医療費が県平均より高い。また、循環器の入院医療費においては男女ともに県平均より高い。(県P21、町P3) ・国保、後期において、男女ともに筋骨格の入院医療費が県平均より高い。(県P21-22、町P3-4) ・国保の男性において、虚血性心疾患の入院医療費及び腎不全の外来医療費が県平均より約2倍高い。(県P23、町P5) ・国保において、糖尿病、高血圧性疾患の外来医療費が県平均より高いのに比べて、後期ではいずれも県平均より低い。(県P23-24、町P5-6)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の健康診査実施率は、県平均よりも低く、新規受診者割合は県内で2番目に低い。(県P53-55) ・国保において、肥満者の割合が県内で最も高い。(県P57) ・特定健診の質問票の結果から、“1日1時間以上運動なし”、“3食以外毎日間食”の人の割合が国と比較して多い。(町P11)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護3～5で県平均より高い。(町P16) ・要介護認定者において、がん及び筋骨格の有病率が県内で3番以内に高い。(県P66)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の血糖、脂質リスクが県平均より高く、後期の血糖リスクも高い。(県P73-75)また、国保において適切な運動習慣及び食習慣の人が県内で最も少ない。加えて、後期では体重減少した人が県内で最も多い為、適切な食事習慣の定着に向けた事業の推進が必要であると考え。(県P77、80)